

(一般質問)

| 質問日 | 令和5年12月4日(月) | | | 質問方式 | 分割方式 | | |
|----------------------------|--|-----|---------|------|------|----|--|
| 質問順位 | 11 | 会派名 | 自由民主党浜松 | 議席番号 | 46 | 氏名 | 柳川樹一郎 |
| 表題 | 質問内容 | | | | | | 答弁者の職名 |
| 1 遺産であり本市の資産である天竜浜名湖鉄道について | <p>天竜浜名湖線は、全線67.7kmの鉄道路線であり、その内34.8kmが浜松市域を走行している。また、西鹿島駅では遠州鉄道鉄道線に隣接している。そこで、遠州鉄道鉄道線に天竜浜名湖鉄道のディーゼル機関車の乗り入れができないかと考えるところである。</p> <p>しかし、天竜浜名湖線では車両の不足と老朽化が問題となっていることに加え、遠州鉄道とのシステムの違いがあることから、その実現は簡単なものではないと理解している。</p> <p>そこで、天竜浜名湖線と遠州鉄道鉄道線のバイパス構想として、浜松駅から都田テクノを經由して都田駅までの新交通システムを構築してはいかがかと考え、以下について伺う。</p> <p>(1) 来春には浜名湖花博2024が開催される。そこで、天竜浜名湖線と連携した市内の開催機運の醸成や、市外からの誘客施策について伺う。</p> <p>(2) 車両の老朽化により、通勤時間帯の連結運行ができないなど、利便性が低下している。そこで、現在ある車両を早期に更新するよう働きかけるべきと考えるが所感を伺う。</p> <p>(3) 利便性向上のために、短時間の移動が可能となる快速列車を運行するための駅等の整備を働きかけるべきと考えるが所感を伺う。</p> <p>(4) 定時性の確保は公共交通にとって重要な要素だと考える。しかし、朝夕などは交通混雑により、バスが定時性を確保して運行することが難しい状況である。そこで、定時性のある天竜浜名湖線の都田駅から新都田を經由し、浜松駅バスターミナルまでBRTとしてバス専用道などの新交通システムを整備すれば、市内の公共交通網全体の利便性が向上すると考えるが、所感を伺う。</p> | | | | | | <p>中村花みどり 担当部長</p> <p>井熊都市整備 部長</p> <p>”</p> <p>中野市長</p> |
| 2 本市のスポーツ施設の在り方について | <p>2019年に開催されたラグビーワールドカップ日本大会では、江之島町にある県営遠州灘海浜公園球技場で、日本代表がトレーニングを行った。</p> <p>国民的スポーツとしてサッカーやラグビーが人気を誇る中、本市には天然芝の球技場がない。</p> <p>また、インクルーシブスポーツを推進する上で、パラスポーツ利用者向け専用施設がないが、今後のスポーツ施策における施設の考えも含め、以下について伺う。</p> <p>(1) 天然芝で整備された球技場について</p> | | | | | | <p>嶋野文化振興 担当部長</p> |

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

| 表 題 | 質 問 内 容 | 答弁者の職名 |
|------------------------------------|--|----------|
| | (2) 浜松市武道館について | |
| 3 東街区のシビックコア地区への本庁舎移転について | <p>浜松市役所本庁舎は建築後40年余が経過しており、設備等の老朽化が進んでいる。</p> <p>本市の東街区の中に、シビックコア構想があるが、市庁舎をシビックコア地区の一角に移転することで、より一層行政機能が集積し、中心市街地の来街者増加につながるのではないかと考える。</p> <p>また、同地区内には県有施設である県総合庁舎があるが、川勝県知事は今年の浜松商工会議所新年賀詞交換会の年頭あいさつにおいて、その有効活用について言及した。</p> <p>さらに、浜松城公園長期整備構想では、本庁舎敷地は将来的な改築時に構想区域外への移転を前提に「賑わいゾーン」として区分され、浜松城公園のエントランスとして位置づけられている。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 市役所本庁舎のシビックコア地区への移転新築について伺う。</p> <p>(2) 浜松駅からシビックコア地区への人の流れの増加などに伴う地下道整備について伺う。</p> | 中野市長 |
| 4 高塚駅周辺土地区画整理事業から篠原地区国道1号周辺の開発について | <p>高塚駅周辺整備は高塚駅北第二土地区画整理事業に着手したところである。この作業に合わせるかのように、篠原地区への道の駅構想、ドーム型施設建設構想、さらには武道館の移設構想、西部清掃工場更新事業と、大型事業構想が目白押しとなっている。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 高塚駅北第二土地区画整理事業の土地の高度利用を含めた進め方について伺う。</p> <p>(2) 道の駅構想の調査がどのように進められているか伺う。また、高塚駅周辺から道の駅にかけてのまちづくりはどのように進めるのか伺う。</p> <p>(3) 多目的ドーム型スタジアムとして建設されるならば、篠原地区の要になると思うが、市の考えを伺う。</p> | 中野市長 |
| 5 どうする家康大河ドラマ館の跡地利用及び浜松城公園について | <p>大河ドラマ「どうする家康」も終盤を迎え、クライマックスが近づいている。多くの観光客が本市を訪れ、大河ドラマがもたらした功績は大変大きいものがあった。この機を絶好のチャンスと捉え、大河ドラマ館の跡地をどのようにするのか、浜松城公園の整備に拍車がかかるものと信じ、今後の整備について以下について伺う。</p> <p>(1) 大河ドラマ館及び物販コーナーの跡地利用について、調査はどのように進められているのか伺う。</p> | 石坂企画調整部長 |

| 表 題 | 質 問 内 容 | 答 弁 者 の 職 名 |
|-----|--|------------------------------|
| | <p>(2) 国道沿いの石垣を、安全対策を兼ねて浜松城の景観にふさわしい石垣に改修する考えはないか伺う。</p> <p>(3) 天守門南側の土塀、埋門、富士見櫓の再建の見通しについて伺う。</p> | <p>中村花みどり 担当部長 ”</p> |